

白樺の木、京都生まれ、京育ちの人間には、馴染みがない。  
映画や小説には、度々、登場。単なる木だが、憧れの対象のように思えた。  
学生時代から、信州方面への旅は、憧れの地。  
しかし、実現しなかった。その後、社会人になって、収入を得て、  
一度だけ、旅したことがある。私の期待を裏切らなかった、数々の出会いの残像がある。



## 山はみどり 野に花 人にはこころ

何でもない、光景だが、出会うものが、すべて、新鮮に思えた。  
映画大好き人間だっただけに、その残像を、書籍や図書館で、乱読というか、  
数少ない体験だが、目を通していた。**現場での体験は、感動。**

